

令和7年度12月補正予算概要

今回の補正予算につきましては、人事異動に伴う人件費の調整のほか、前回補正以降に予算措置が必要となったものを計上します。

まずは、公民館の整備です。

老朽化が進む西公民館の移転新築にあたり、令和9年度中の供用開始を目指し、建設工事費を計上します。

次に、新学校給食センターです。

令和9年9月からの供用開始に向けて、給食配送業務委託事業者の選定に速やかに着手するため、債務負担行為を計上します。

次に、職場環境改善です。

再発防止プロジェクトチームから提言された、多面評価の導入など人事評価の見直しについて、人事評価プロセスの最適化に対応するシステムを導入します。

また、ハラスメントに関して相談しやすい環境を整えるため、外部相談窓口の設置及びハラスメント判定への助言等を行う外部有識者への委託を行います。

その他に、主なものとして2つ紹介します。

1つ目に、上下水道事業を持続的・安定的に運営していくため、上下水道分野の官民連携方式であるウォーターPPPの導入に向けた公募資料作成支援業務に係る費用を計上します。

2つ目に、公共事業の施工時期平準化のため、道路維持補修工事等を前倒しで発注するための予算を計上します。

これらの結果、一般会計の補正予算額は31億8,419万2千円、累計で450億7,945万9千円となり、補正後の予算額を前年同期と比較しますと、2.4%の減となったものです。

今回の補正予算の詳細は、別途配布いたしたとおりです。
以上が今回の補正予算の概要でございます。